

緑が丘だより 11月

2015年11月9日(月)
綾上中学校(第32号)

【学校教育目標】 : 明るい未来を創造する 心豊かでたくましい生徒の育成
<http://www.town.ayagawa.kagawa.jp/ed/ayakami-j/>

小雪(しょうせつ)

学校の正門に大きな欒の木があります。この欒は、正門を作るために根の半分を失いました。いつか枯れてしまうのではないかと心配していた欒。それでもたくましく枝を広げ、生徒たちの登下校を見守っている。この欒に吹く風は少しずつ木の葉を散らしながら、日一日とその濃さや色合い自体を変化させ、季節の深まりを感じさせてくれています。



保護者の皆様には、日頃より本校教育の推進のために、ご支援、ご協力を賜り、まことにありがとうございます。朝夕の冷え込みが厳しくなります。どうぞご自愛なさって健やかに過ごしてください。

学校では、2学期の終盤を迎え、生徒は、学習のまとめの時期。様々な行事や取組の成果や課題を振り返る時期でもあります。校内文化祭「青春満祭」では、それぞれの学級・学年団での取組の成果がとても素敵な合唱となり、体育館に響いていました。特に、3年生のクラス合唱や有志の出し物は下級生へのメッセージと仲間への思いが感じられ、これまでの成長を感じずにはいられませんでした。今、それぞれの生徒が、来たる新しい年へ向けて、ステップアップの助走の準備をしています。

さて、標題の「小雪(しょうせつ)」。これは、1年を24等分し、その基点の日に季節を現す名称を付けた「二十四節気(にじゅうしせっき)」のひとつ。例年11月の22日頃とされています。「わずかながら雪が降り始める頃」という語訳。中国や日本の古人は、それぞれの「時」の節目を大切にし、生活に活用し、また、豊かに前を向いて生きてきた知恵がありました。生徒は、それぞれの学年とも、今の時期、この折り返し点が「節目」です。特に3年生は、この「節目」を大事に、夢に向かって、歯を食いしばってがんばってもらいたいものです。



文部科学大臣賞を受賞

11月5日(金)、第66回全国学校給食研究協議大会が高知県で開催され、本校は名誉ある文部科学大臣表彰「学校給食表彰」を受賞しました。

この賞は、全国の各都道府県から推薦のあった学校を学校給食表彰審査会において審議を行い、優良校を選ぶものです。これは、学校給食の意義、役割を踏まえた給食指導、総合的な学習の時間での食育指導での成果が認められたものです。この受賞を励みにして、これからも魅力ある学校給食の実践、生きた教材として活用、食育指導を充実させていきたいと思っています。

校内文化祭「青春満祭」

10月24日（土）、校内文化祭「青春満祭」を開催しました。今年のテーマは「GIFT、～みんなの想いを旋律にのせて～」。体育館に展示された書写や絵画、技術・家庭科の作品、演奏・合唱、寸劇。充実感や感動のある1日となり、涙を流す生徒もいました。温かな気持ちに包まれた1日でした。



総合的な学習の時間に音楽を選択し、「箏」の練習を14名がしています。これまで10回程度の練習しかありませんでしたが、萱原先生のご指導のおかげで「荒城の月」「さくら舞曲」を見事に演奏することができました。

今年のゲストは、くらしき作陽音楽大学のサクスカルテットです。「ルパン3世」や「情熱大陸」など、馴染みのある曲の演奏や吹奏楽部員へのアドバイスなど、素晴らしいステージをしてくださいました。



吹奏楽部のマーチング演奏がおこなわれました。

有志による出し物（ダンス・寸劇）がありました。限られた時間の中での打ち合わせと練習でしたが、文化祭を盛り上げようとする3年生の想いが感じられました。



午後から、合唱コンクールが行われました。どの学年の合唱も練習の成果がしっかり発揮できていて、素晴らしいクラス合唱になっていました。なかでも3年生の合唱は、最後の青春満祭にかける思いが、豊かな歌声、真剣な表情になっていたと思います。これまでの先輩方が築いてきた伝統をみごとに受け継ぎ、しっかりと責任を果たすことができました。審査の結果、最優秀学級は3年2組、優秀学級は3年1組。最優秀伴奏者賞や最優秀指揮者賞も選ばれました。



（生徒の感想）

- 最後の文化祭だったけど、今まで頑張ってきたことがすべて、今日の力になった。今日が最後の文化祭だと思うと、少し、寂しい。けれど悔いなく終わったのでよかった。（3年）
 - このクラスで青春満祭ができてよかった。本番で一番いいものをつくることができた。（2年）
 - 文化祭はとても楽しかった。緊張したけど、練習の成果がだせたとてもいい合唱だった。サクソ演奏は感動した。（1年）
- 保護者の皆さんのたくさんの参加により、素晴らしい校内文化祭になりました。お礼申し上げます。本当にありがとうございました。